

# 上志津まちづくりだより

発行責任者：会長 蕪木昭夫  
編集：広報部会

平成27年3月

第6号

26年度まち協フォーラム

## まちづくりフォーラム ～つながり・ひろがる・まちづくり～

平成27年2月8日(日)、中央公民館にてまちづくりフォーラムが開催されました。

フォーラムは2部構成となっており、第1部は佐倉市内の11の地域まちづくり協議会と3つの市民提案型事業団体がそれぞれ展示ブースを設け、平成26年度の活動を報告しました。ほかのまちづくりがどのような活動を行っているのか、よいところを各自持ち帰って来年度の活動に取り入れてみようといみな真剣で、意義ある報告会でした。

各協会の事業活動報告が続く中、我が上志津まちづくり協議会の発表ではなかよし太鼓の演奏を行い、会場内をわかせることができました。好評にお応えし日々の練習でさらに技術を磨き来年もより良い演奏をお届けします。



第2部は富永一夫氏の講演会でした。

今回講演の為に多摩よりはじめて佐倉市にいらして頂きました。

同氏は多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、人と人のつながりが希薄なベッドタウンで、少し前の日本ならどこにでもあったようなあたたかい人間関係を取り戻そうと一念発起し、NPOフュージョン長池を設立しました。

NPO理事長として多忙な日々の中、全国各地において地域活性化に向けた取り組みを支援しています。

『多摩ニュータウン発 市民ベンチャーNPOぼんぼこ』という著書が出版されております。

佐倉市内の図書館にも蔵書されておりますので興味のある方は是非ご一読下さい。



# 26年度を振り返って

## 会長 鏑木 昭夫

上志津小学校区住民の皆様には、一年間「上志津まちづくり協議会」に対してのご協力ありがとうございました。

二年目を迎えた「上志津まちづくり協議会」も地域活動に貢献できるような事業計画を各部で作成し活動してきました。昨年12月に防災防犯部による防災講演会を、中学生、保護者を対象にして、志津中学校体育館にて開催しました。上志津の将来を継ぐ子供達と交流の場がもてた事は良かったと思い、まち協としてもこれからは、子供達も参加できる事業活動を計画し、交流を深めていくことも必要だと思っております。

一年間を振り返ってみると、「上志津まちづくり協議会」が地域住民の交流を深める為に貢献できたかと思うと、まだまだ力不足の感が否めません。

志津中学校での防災講演会の中で、講師が「震災後に避難所で、始めは関心がない人が多かったが、班長会を繰り返すうちに自治能力が高まっていった」と話されていました。住民の交流も、同じように様々なイベントを通じて顔を合わせ、意見を交換するふれあいの中で生まれてくるのではないかと思います。

「共助」とは「助けられる」ことではなく、自分が、「助けること」ができるかだと思います。

「上志津まちづくり協議会」の様々な活動を重ねながら、地域住民の絆を深めて行けるよう努力をしております。これからも「上志津まちづくり協議会」の活動に、ご理解とご協力を頂けますようよろしくお願いいたします。

## 防災防犯部長 平野 武司

1. 平成26年6月29日(日)東京都墨田区にある「本所防災館」にまちづくり協議会理事並びに各自治会防災担当者31名の参加にて ①東日本大震災と同規模の揺れを体験 ②消火器を使って初期消火の訓練と消火のポイント等の実演 ③大規模な煙体験装置を使つての訓練 ④ここでしか経験できない暴風雨体験の研修も受けました。今年度は自治会防災担当者の方も参加したことにより、この体験学習で得た知識や経験を各自治会に展開していく活動に繋がった。今後は、各地区の自治会単位にて住民の方の参加を計画していきたい。
2. 平成26年10月26日(日)上志津まちづくり協議会合同防災訓練を上志津小学校(地区避難場所)にて実施しました。09:00に校庭に集合(避難)、15自治会、町内会及び新しく参加の上志津家庭教育学級(PTA団体)含む計16団体324名の参加にて、9グループに分かれて各訓練がスムーズな進行で出来ました。①消火器による初期消火の訓練。②煙体験訓練。③起震車による地震体験訓練。④プールの水を浄化しての給水訓練。⑤備蓄倉庫内の物資の確認。⑥アルファ米の炊き出しの内容の確認、試食。⑦AEDを使用しての応急救命訓練。以上でしたが訓練は継続して実施することが大事です。今後は各家庭における食料備蓄及び災害に対する備えの継続的な啓蒙活動。また訓練参加者を増やし、想定される大規模災害に対して各自治会間の協力体制及び連携の強化を図る。
3. 平成26年12月5日(金)14:00~15:00、志津中学校体育館にて、初の「語り部KOBÉ1995」主宰、田村勝太郎氏の講演による防災講習会を開催した。志津中学校生徒695人・教職員52人・上志津まちづくり協議会理事11人の計760人の参加の中、ご自身の阪神淡路大震災の体験や中学生に何ができるのかをテーマに講演頂いた。防災に対する意識の強化のみならず、生徒たちとまちづくり協議会が関わる良い機会となりました。

以上の3事業を今年度は実施いたしました。27年度については10月に合同防災訓練の実施予定ですが、その他は皆さんから何ができるのかご意見を頂き、安心安全なまちづくりを目指して取り組んでいきたいと思っております。皆さんの協力なくしては出来ませんのでよろしくお願いいたします。

## 文化事業部長 上岡 幸徳

文化事業部として二つの事業活動を報告いたします。

先ず一つ目は、間もなく2年になろうとしている「なかよし太鼓」の育成事業です。素晴らしい講師を招き、月2回のペースで練習を実施しております。各自が演奏技術の向上を認識し、毎回楽しく和気藹々と練習しています。また日頃の練習成果を、各地域のお祭りや行事のイベントに、デモンストレーションとして発表の場が増え更に認知度が上がりました。志津社協主催「世代交流会」、「上小ふれあいまつり」、オランダの子供達との交流会、その他の行事で演奏いたしました。

二つ目は畑体験事業です。今年度は運営の関係上スタートが遅れ、なるべく簡単にできるという事で、サツマイモ作りにチャレンジしました。220本の苗を植え、草刈、収穫に大人、子ども合わせて約100人の方たちが参加して体験を実施しました。特に真夏の草むしりは、汗をかきながら自然と土とふれあうと共に、会員の交流と親睦が図られ楽しい思い出となりました。収穫量も思った以上に多く、初年度としてはまずまずの出来栄であった。今後の課題として、参加人数をいかに増やすかです。新規会員の募集を、各自治会を通して行い、活動の更なる拡大を図っていきたいと思います。今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。



# 地域から世界へ

本年度、地域のまちづくりから世界交流のお手伝いをさせて頂きました。

去る平成26年度10月15日、上志津小学校のオランダ交流会にておみこしと和太鼓の出前授業を行いました。

この様子はCABLENET296で特集が組まれ、読売新聞社、千葉日報でも大々的に取り上げられました。

今回で24年続く佐倉とオランダの交換留学ですが、このプログラムに参加したオランダの子供の中で、現在日本の大学で勉強している方、日本の企業で活躍している方が多くいると伺っています。

10日間の短い交換プログラムではありますが子供たちにとっては人生の道しるべとなる経験となったと思います。

上志津小学校の子供たちからは、これから英語やオランダ語を学んでもっと意思疎通を取りたい、交流を深めたいという感想を聞くことができました。

本年度はオランダから子供たちが来日し、来年度は佐倉の子供がオランダに行く番です。

上志津小学校からもぜひオランダへ行って世界へ羽ばたくことを願っています。

オランダの子供と上志津小学校の子供から大好評だったおみこしと和太鼓の授業。

それでは日本文化の紹介として27年度はオランダでおみこしをやろうという意見があがり、早速国際航空輸送会社へおみこしの輸送概算費用を聞いてみました。

おみこしの梱包後のサイズで航空運賃が大幅に変わるため一概には言えませんが、子供神輿でも往復150万円～200万円程度かかるだろうとのことでした。

いつかは異国の地で我が上志津のおみこしを担げる日が来ることを願いつつ、また、今回おみこしを担いでくれた子供の中で、将来志津祭りでおみこしを担いでくれる青年が現れる日を楽しみにしております。

2014年(平成26年)10月16日(木曜日)

千葉日報 (日刊)

## オランダ児童が体験入学

佐倉・上志津小

### 日本文化を満喫

佐倉市立上志津小学校(大野 尊史校長)で15日、来日中のオランダ児童が一日限りの体験入学をした。交流会や授業に参加し、日本の伝統文化や昔ながらの遊びを楽しみながら、日本の児童と触れ合った。

佐倉市立上志津小学校(大野 尊史校長)で15日、来日中のオランダ児童が一日限りの体験入学をした。交流会や授業に参加し、日本の伝統文化や昔ながらの遊びを楽しみながら、日本の児童と触れ合った。

佐倉市立上志津小学校(大野 尊史校長)で15日、来日中のオランダ児童が一日限りの体験入学をした。交流会や授業に参加し、日本の伝統文化や昔ながらの遊びを楽しみながら、日本の児童と触れ合った。



親子作りに挑戦したオランダの児童＝15日、佐倉市立上志津小学校

日本の振り付けダンスに挑戦したオランダの児童たち



News/ミニニュース

内ホムステイ先に滞在の日、上志津小の高学年児童の教室に集まり、親子作りの和太鼓演奏や日本のオランダの児童たちは、文化を満喫した。

全校児童が出迎えた交流とダンスを披露、四国では、オランダの児童が、の児童が一緒にダンスに興り、授業や休み時間を使って創る場面も見られ交流会は盛り上がった。



発行所 千葉県佐倉市本町10-10  
千葉日報社  
電話 043(222)9211

10月16日(木)

佐倉とオランダ

## 小学生が交流

佐倉市立上志津小学校で15日、オランダの小学生と交流する「佐倉オランダ児童交流」が開かれた。

江戸末期、佐倉藩主の堀田正睦が蘭学を奨励した歴史などから同市とオランダの関係は深い。佐倉日蘭協会が主催し、毎年交互に児童が行き来して今年で25年となった。

この日は、ランシンガーランド市のアンネ・フランク小の児童12人が訪問。上



おみこしを担ぐ児童たち15日、佐倉市立上志津小学校で

志津小の児童たちは、金管楽器の演奏やダンスで歓迎し、みこしや和太鼓と一緒に楽しみ親交を深めた。5年生の八幡圭悟君(11)は「もっと仲良くなるために、オランダ語を勉強してみたい」と意欲を見せていた。

THE YOMIURI SHIMBUN

## 読売新聞

2014年(平成26年)10月16日(木曜日)



オランダ児童が体験入学

佐倉市立上志津小学校で15日、来日中のオランダの児童が一日限りの体験入学をした。交流会や授業に参加し、日本の伝統文化や昔ながらの遊びを楽しみながら、児童と触れ合った。

きょうの紙面  
17 22 18



住民の絆を深める

# 志津住宅自治会革新の一念

「上志津まちづくり協議会」に参加し、地域の団体や各自治会の皆さんたちと交流を持てたことで沢山の事を学び、志津住宅自治会の事業運営改革に大いに反映させることができました。

「上志津まちづくり協議会」が目指す、「住みよいまち」「暮らしやすいまち」づくりを、上志津地区の志津住宅自治会としても、親睦・絆・防災・防犯・自助・共助をキーワードに住民の理解を得られるような事業展開をしなければと、試行錯誤をしながらも自治会組織の改革を断行し、近隣自治会との交流を増やし、愛アイパトロール・防災防犯パトロール・社協行事など積極的に参加し、暮れには前から温めていた住民の絆を深めるべく、2つの行事に手探り状態で挑戦いたしました。

長く行われていなかった「火災避難消火訓練」と、新旧住民の絆を強める親睦交流の「住民の集い」です。

## ■「火災避難消火訓練」

平成26年12月21日、10:00、非常ベル・消防署通報・外階段を使って住民避難・駐車場に集合・消火器による消火訓練・救命救助訓練と続き、11:30、消防署担当者により講評をいただき終了する。

厳しい訓練であったが、更なる住民の防災、自助、共助の意識高揚の為、良い教訓となった。参加住民40名を数え予想以上の参加人数であった。



## ■「住民の集い」

12:00開始、婦人部隊が作ってくれた「トン汁食べ放題」をメインディッシュに種々の食べ物、飲み物を前に50名を超える住民が談笑に花を咲かせ、目的とする住民同士の絆を深める親睦交流がなされた。

事業として成功に導いてくれたのは、裏方さんとして活躍してくれた女性の方たち、役員一同のやる気、そして自治会員の皆様のご協力のおかげです。

「上志津まちづくり協議会」に刺激を受け、志津住宅自治会をさらに活性化させていきます。


編集後記

私自身上志津に移り住んで十数年。会社勤めでこれまでのお付き合いは専ら仕事関係と年数回の学生時代の集まりだけでした。

今回ひょんなことから当まちづくり協議会のメンバーとなり、多くの地域の方々に助けられ、10年かかって上志津がようやく自分にとっての本当のふるさどになりました。

人情味あふれるこの町の良いところを少しでも広め、次世代を担う子供たちに受け継ぎたいと思います。

樋口

  
**上志津ファイターズ**  
**新入部員募集中！！**

財団法人日本体育協会  
日本スポーツ少年団加盟 軟式少年野球チーム  
～ 野球体験・見学 随時募集しています！ ～

<b>開催日</b>	・土ようび 8:30～13:00 ・日ようび 8:30～16:00 ※雨天の場合は中止となります。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">野球に興味のある方 いつでも大歓迎！！ 短時間の参加もOKです 都合のよい時間にどうぞ！！</div>
<b>場所</b>	上志津小学校 校庭にて ※おうちの方に電話してもらってから来ていただくとうかがいます。	
<b>服装</b>	動きやすい服装、水筒持参。(道具はお貸しします！)	

保護者様へ・・・★募集：小学1～6年の男女  
★会費：月1,500円(ボール等の用具代 連盟加盟費等)  
★行事：夏合宿、納会、卒部会等

野球大好き、経験者のお父さん方が親切丁寧に、楽しく、弱には少しだけ厳しくコーチしてくれます。ぜひお子様を連れて見学に来てその目で確かめてください。みんないい笑顔しています！！保護者の方のコーチも募集しています。

**野球体験・見学の申し込み・お問い合わせは**  
Tel 043 (489) 3831 港口酒店 (木内)  
043 (487) 5461 不二家 (山本)  
HP <http://www13.plala.or.jp/fighters/>  
Mail HP問い合わせフォームからお問い合わせください  
入部に関するお問い合わせ等、お気軽にどうぞ

